

栗の枯死を 除く法

高接ぎ断根假植
などで好成績

栗栽培の先覚者として園藝界に重きをなす栃木県下都賀郡野木村宇若林の篤農家館野英氏は明治四十四年以來研究の結果、栗樹の早枯死の原因が凍害によることを明らかにしその預防法に成功した即ち

▲接木は地上一尺五寸乃至二尺五寸位に高接ぎすること

▲接木苗は秋末掘り取り假植すること

▲從來の方法にて育成したる苗は栽植後三、四年間年々軽く断根すること

▲凍害の惧ある地方は秋末根際を五、六寸土を盛り上げると

▲雑木林に自生したる三年生の芝栗を掘り取り畑に植えて之れに高接ぎすれば凍害なく成長良好

▲自生したる芝栗に高接ぎすれば無論凍害の憂ひが少なり

同氏は自身で栃南栗生産出荷組合を主宰し年産二萬貫(約一萬五千圓)の栗の實を主に北海道方面に仕向けて良好なる成績を収めて居り山村の經濟更生と食料對策に貴重を示唆を投じてゐるのであるが栗の栽培は地質の系統からすれば第四期層の高燥冷土、いはゆる赤い土が最も適當で氣候の影響が少なく熟期の勞力を利用することが出来るものであつて山林の栽培から近年の進出は畑作に於て頗る有利である爲め栗樹の栽培の爲めに山林の開墾が旺盛を極めてさへゐる折柄備荒の意味でも同

栽培は山村に好適である。

牛も豚も優良品の自慢
肉の御 三三三 平市
用命は 三三三 田町

藤沼醫院

平市紺屋町 電五〇七

根本婦人科醫院

(入院隨時)

平市南町
根本莊次郎
根本貞雄
電話三四番

六河内

平市搔搔小路
整形科外醫院
電話五八八番

お醤油は

ヤマフル

醤油味暗
たひら正宗
輕節食料品

明治生命磐城代理店

山崎與三郎

合

山崎合名會社

電話一〇七番
本業部二七番
本店二七番

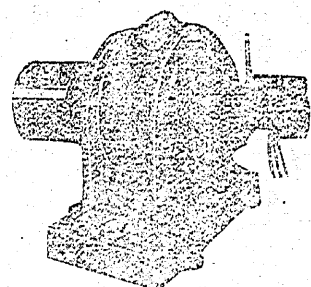
春の洋品 オンパレード

現代の粹を集めた
スプリング・シヨール
股方趣味百%の
アウテイティング・シャツ
とネクタイ
断然ニュースタイル!!
中折帽子
鳥打帽

ツルヤ 平電一四〇

印刷見習工募集

委細面談



モートル 販賣、修理
變壓器

社會資合 所工鉄藤佐

町見月市平 (番二六三話電)

サロソ

食 事。
喫 茶。
酒場を兼ねた。

レストラン

町田平 二五三電

國民精神總動員

日本國民必見の書……

内閣情報部發行

寫眞週報

1部10セン

お取次致して居ります

西村屋藥局

平病院 (平市元共濟病院跡) 電話六四一番

院長 醫學博士 鈴木定藏

内科 部長 鈴木定藏
小兒科 部長 佐藤幾安司
皮膚泌尿器科 部長 高橋俊幸
外科 部長 鈴木定藏
物理療法科 部長 鈴木定藏
レントゲン科 部長 鈴木定藏
藥劑科 部長 鈴木定藏

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで
夜間診療に從事す(急患は此の限にあらす)

新時代の要求

對馬事業に等外看護婦を特設いたし
皆様の御用向へ身元確實なる婦人を
派出致します。

平市南町 平看護婦會
電話三〇七

會長 菅野キヨ
御手不足の御家庭
輕い御病人の付添
妊婦産婦の御家庭
願ひ致します

内科、小兒科 平市田町 電話五一三番
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

高久病院
院長 醫學士 高久忠